

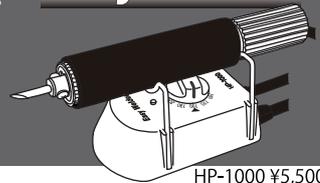
プラスチックの熱加工新時代

ヒートペン徹底使い倒し講座

Easy Welder

イージーウェルダークommunications 第1号

発行：十和田技研
編集：GOME
2008年1月26日
不定期発行



HP-1000 ¥5,500

ヒートペンのオプションに、強力な新製品が登場

HP-B108 幅20mm 厚さ15mmが**曲がる**
ベンダー 1,200円



ベンダーは、直径1ミリの長さ15ミリのシャフトが5本一直線に並ぶ構造で、これをプラスチックの棒（固まり）に突き刺すことにより、内部より均等に加熱し、曲げる・ねじる・伸び縮み・ずらすなどの加工が自由にできる。フィギュアのポーズを変更する場合、最大16分の1（女性フィギュアの場合は12分の1）スケールまでのウエストの角度の変更が可能。従来は「切断」「穴あけ」「針金で繋ぐ」「パテ盛り」と言った複雑な工程が必要であったが、ほとんどが省略でき、大幅な時間短縮となる。

3タイプ同時
1月下旬発売

フィギュア改造のプロセスまで変えてしまう新兵器が登場!!

一関節おおよそ3分以内でポーズ変更が完了

HP-B107 加工ピッチは約0.1mm
ヘアライン1号 1,800円



先端部拡大写真

ヘアラインビットは、厚さ約0.1mm（先端部厚さ約50ミクロン）の鋼製フレッドを10枚重ね合わせた構造により、プラスチックの表面に一度に10本の微細なラインをモールドすることができ、このビットを使用することで従来の約3分の1のディテールで加工することができ、フィギュアの頭髪や動物の体毛など、非常にリアルな質感を表現することができ、これまではつや消し塗装をせざるを得なかった頭髪も、つや有り塗装で自然な質感を表現することが可能になるため、光の自然な反射による「天使の輪」も表現可能だ。ロングヘアの女性フィギュアも臆することなく製作できるようになる。

スケールモデル界も遂に女性フィギュア解禁!?

ベンダーの使用例（スケール1/32）



1/32ミリタリーフィギュアをベースに、体形を大まかに直した状態から、ベンダーのみを使ってポーズ変更作業を開始。30分程で14個所のポーズ変更を完了。その後、ビットを抜いた穴を埋め、体形を整える。

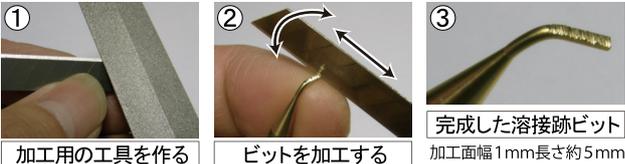
また、針金など余分な素材を埋め込む必要がないため、何度でも修正ができ、納得の行くまでプロポーション作りが楽しめる。フィギュアの体をビットが貫通するのは怖い光景だが、愛情を込めて突き刺そう。なお、こちらは一般の半田ごてに装着して使用できるが、出力15ワット以下での使用を推奨する。

ヘアラインビットの使用例（スケール1/20）



① プラ棒を整形したヘッドにウェルダースペランナーを盛り付け、髪の毛のベースを作る。桂にしておくのがポイント。② 精密ウェルダースペランナーで溝を入れて髪の毛の流れを決める。③ ヘアラインで表面を加工する。温度は210℃に設定。温度が高いと糸引きしやすい。

コラム 超精密ビットベースで戦車の装甲溶接跡ビットを作る



完成した溶接跡ビット 加工面幅1mm長さ約5mm

加工用の工具を作る
カッターの刃（またはPカッターの刃）をダイヤモンドやすりを使って削り、刃先が鋭い角度（60度くらい）になるように加工する。ダイヤモンドやすりの粗目が刃先に細かい縦傷を作るのがポイント。

ビットを加工する
ペンチを使ってビットの先から5mmくらいの所を約70度曲げ、加工面をやすりで削って平面を作り、①で作った工具でランダムに溝を刻む。刃面の方向と、こする回数に変化を付けるとよりランダムっぽく仕上がる。

装甲溶接跡の加工例
伸ばしランナー
伸ばしランナーを溶接棒代わりに使用。温度は170℃～190℃に設定。

HP-B106 超精密ビットベース 3本組 600円



ビットの自作も楽々
ビットの自作も楽々
ビットの自作も楽々
ビットの自作も楽々

これは便利!
ビットの自作も楽々
使い方も色々



株式会社十和田技研 〒229-0028 神奈川県相模原市並木4-12-6
TEL: 042-752-2529 FAX: 042-752-2558

<http://www.alpha-net.ne.jp/users2/towada/>

詳しい商品仕様や新製品情報は弊社ホームページまで

（次号予定は「溶接基礎編」）
……って順番が逆でした。

商品のお取り寄せは、最寄りの模型専門店にご依頼ください。当社では直接の販売・通販を行っておりません。